

# ～県内の漁協、加工業者と連携した新たな共同販売体制～ 青森県漁業協同組合連合会（青森県青森市）

## 背景・課題

当連合会では、傘下漁業協同組合が荷受した魚介類を一元集荷、指定仲買人に販売する共同販売を実施してきたが、漁獲量・金額、沿岸漁業者数ともに減少傾向にある。これを打破するためにも、他産地と差別化した商品開発、県産水産物の情報発信、流通促進が必要である。

## 取組のポイント

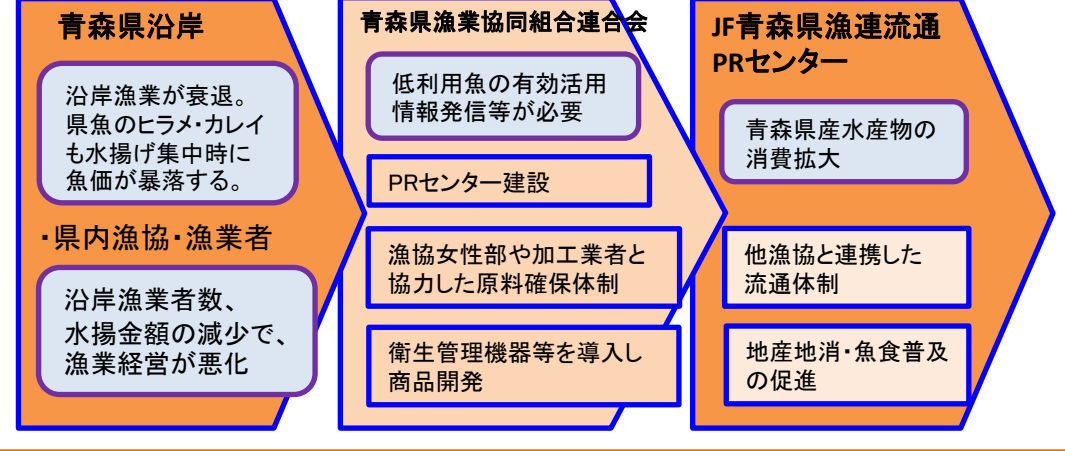
青森県産水産物の魅力を国内外に発信するために整備した流通基地（JF青森漁連流通PRセンター）において、県内各地の漁協と協力の下、水揚げ後新鮮な状態で一次加工された魚介藻類を使用した加工品等を開発、販売するための各種加工機器を導入。

- 衛生管理機器（X線異物検出機、金属検出機）及び包装用機器（自動真空包装機、デジタル台秤、電動シーラー等）を導入し、安心・安全な商品を、作業効率を上げ低コストで製造。
- フィレ等の一次加工については、県内漁協及び加工業者計5事業所を委託先として選定。

## 取組の成果

- 青森県内各漁協組合員が製造した商品をPRセンターで販売し、組合員の新規販路及び認知度向上に寄与。
- 生鮮魚の即売会等を実施し、PRセンターの集客増加。
- 県内5業者等とのネットワークを構築、2018年度に5つの新商品を開発。
- PRセンターの竣工が遅れ、そこでの製造販売は2019年11月から4名体制で開始。

## プロジェクトフロー



X線異物検出機  
金属検出機



自動真空包装機



PRセンター販売商品

